

ミズナラの林に囲まれた北国博物館の周囲にはたくさんのスノーランタンがほのかに灯り、幻想的な雰囲気の中でゴスペルの美しい歌声が響きました。

同コンサートは今年5回目で、今回の出演は下川町のゴスペルサークル「Join The Heart(ジョイン・ザ・ハート)」のメンバーの皆さんで、17人が息のあったハーモニーを披露。ロビーを埋めた150人の市民もじっくりと聴き入っていました。



1/27 雪あかりコンサート 暖かい光に包まれて

1/24-25 齋藤覚さんが北海道青年 農業者会議で最優秀賞

齋藤覚さん（風連町アグリエイトCLUB運営委員長）が、北海道青年農業者会議の「アグリメッセ」部門で最優秀賞を受賞し、2月27日から東京都で開催された全国青年農業者会議に北海道代表として出場しました。

齋藤さんは、昨年12月8日に旭川市で開催されたアグリフォーラム2006 in かわの「アグリメッセ」部門で最優秀賞を受賞し、各支庁の代表が集う北海道青年農業者会議で、再び最優秀賞に輝きました。齋藤さんが発表したタイトルは「ピンチをチャンスに！」。専門学校在学の頃から現在に至るまでに経験した危機、それをチャンスに変えていったという内容です。



2/8 ホワイトマスター授賞式 1個人・1団体が受賞

北国博物館にて「名寄市ホワイトマスター」の授賞式が行われました。ホワイトマスターとは、冬の暮らしを推進する利雪親雪事業に関わり、他の模範となる活動をしている方に贈られる称号です。

今年は、歩くスキーなどで選手として、各種大会ではボランティア競技役員として活躍されている山本潔さん、風連日進地区で毎年スケートリンクの造成を行い、さらに冬のスポーツ振興にも取り組んでいる日進地区スケートリンク運営委員会（進藤博明会長）に贈られました。



【前列左から2番目】山本さん
【前列左から3番目】日進地区スケートリンク運営委員会会長・進藤さん

ふうれん冬まつり 2/10-11



仮装のチームもあり、盛り上がりを見せた「全日本氷上人間カーリング」

風連町仲町特設会場で開催されたふうれん冬まつりは、今年で23回目を数えます。

11日の本祭りで行われた「全日本氷上人間カーリング」では、ストーンに見たてた乗り手の滑りが観衆の注目の的。1投ごとに会場では歓声や笑い声などが上がっていました。

日進スケート大会 2/2



リンクの上を力強く滑る児童

青空の下、日進スケート大会が、風連の日進地区スケートリンクで行われました。

参加した選手たちは、保護者や地域の人々の声援を受けながら、日頃の練習の成果を発揮した滑りを見せていました。

日進スノーフェスティバル 2/11



クリスタルウォールの前で、風連御料太鼓が演奏を披露

日進100年記念として行われた第17回目の同フェスティバルは、会場全体がクリスタルウォールや灯ろうなどの暖かい光に包まれ、地域内外から訪れた人々で賑わいを見せました。

子どもたちが作った雪像もライトアップされ、観衆の目を楽しませていました。

スノーランタンの集い 2/3.10.17



スノーランタン制作の様子
(会場：豊西小学校)

2月3日の大学公園、総合福祉センター、豊西小学校の3会場が始まったスノーランタンの集い。10日に東小学校、17日に西小学校の5会場での冬の夜を彩るスノーランタンのほのかなあかりが灯りました。

スペシャルオリンピックス(SO)北海道地区冬季競技会 2/17-18



グライド(直滑降)の様子

昨年10月に発足したSON名寄地区会が主管する記念すべき第1回冬季競技会には、全道各地からアスリート、ボランティアなど合わせて300人が参加し、知的発達に障がいのある人たちの自立と社会参加を目指して、日頃のトレーニング成果を発表していました。

なよろ雪質日本一フェスティバル 2/8-12



北の天文字焼き、花火大会、東小学校グラウンドのスノーランタン

冬の一大イベントの同フェスティバル。ジャンボすべり台などは、元気に遊ぶ子どもたちの姿が多く、会場は親子や家族連れなどで賑わっていました。

夜には、会場に並ぶ国際雪像彫刻が鮮やかにライトアップされ、幻想的な雰囲気に包まれていました。